

(仮称)茨木市地域エネルギービジョン の策定について

平成22年12月21日 環境審議会

環境政策課

地域エネルギービジョンとは

市域に潜在している新エネルギーの利用可能量や、省エネルギーの可能量等のデータ収集を行い、新エネルギー・省エネルギーの導入・普及を推進していくための指針

(仮称)茨木市地域エネルギービジョン

■背景

エネルギーを巡る課題

エネルギーの安定供給を維持

- ・国内でのエネルギー開発
- ・石油依存度の低減

地球環境問題への対応

- ・二酸化炭素の排出削減は国際的責務
- ・2020年まで△25%削減を目標

新エネルギー・省エネルギー対策の必要性
自治体の役割 →新エネルギー・省エネルギーに係る普及促進の取り組み

■目的

●第4次総合計画(平成17年3月策定)

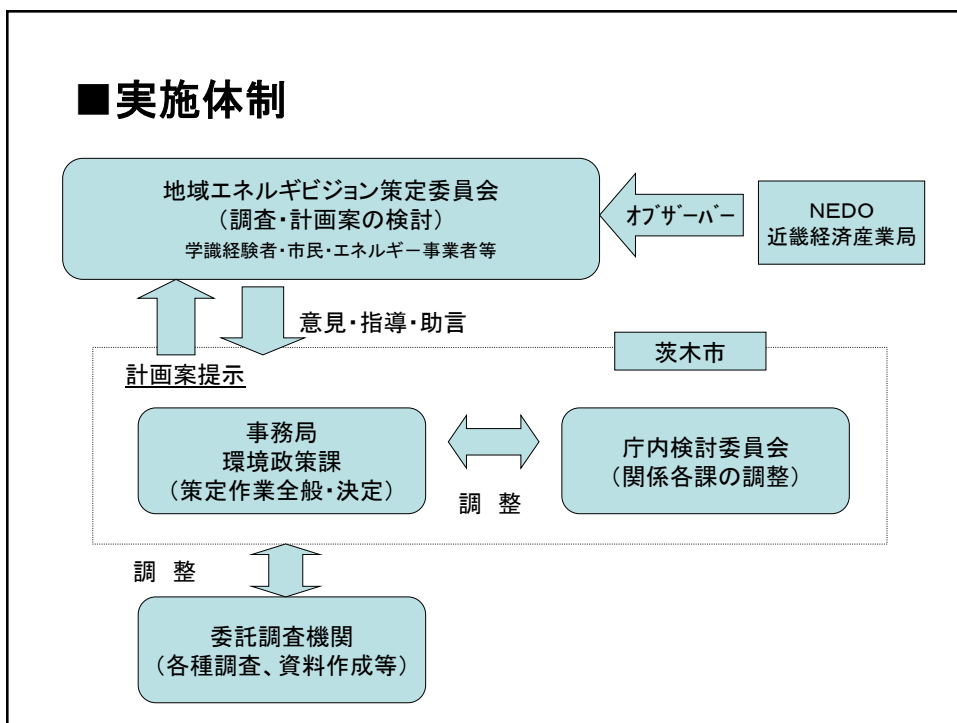
都市像の一つとして、『未来はぐくむ「環境実践都市」の実現』を掲げ省エネルギー化の推進や新エネルギーの活用について取り組むこととしている。

●茨木市環境基本計画(平成16年3月策定)

『エネルギーの適正利用』を掲げ、限りある資源の有効利用とエネルギー消費量の低減や、環境に負荷の少ない新エネルギーの活用について位置づけている。

より効果的、加速度的に新エネルギー・省エネルギーの導入普及を図る。

■実施体制



■検討内容

・基礎データ調査

- ・ 地域特性
- ・ エネルギー消費量
- ・ エネルギー賦存量・導入可能量
- ・ アンケート調査

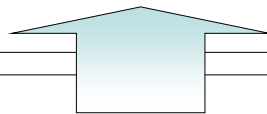
調査結果を踏まえて…

・基本方針及び重点プロジェクト

・推進体制

■パブリックコメントの実施

(仮称)茨木市地域エネルギービジョン(案)



12月15日から1月11日まで
パブリックコメント制度に基づき広く意見を募集

■今後の予定

- 1月中旬から下旬
庁内検討委員会
地域エネルギービジョン策定委員会
- 2月上旬
最終案のとりまとめ
- 2月末
ビジョン策定